

平成31年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査  
筆記審査（教職・一般教養）

受審番号		氏 名	
------	--	-----	--

【注意事項】

- 1 審査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
  
- 2 解答用紙（マークシート）は、下記に従って記入してください。
  - 記入は、HBの鉛筆を使用し、枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。
  - 訂正する場合は、消しゴムで完全に消してください。
  - 氏名、受審する教科・科目、受審種別を、該当する欄に記入してください。
  - 受審番号の欄には、受審票を確認のうえ、受審番号（5桁）を記入してください。また、併せて、受審番号欄の該当する数字をマークしてください。
  - 解答は、解答用紙の該当する選択肢の記号をマークしてください。
  
- 3 問1～問3は、次に示すように受審種別ごとの問題となっています。
  - [小学校教諭，小学校・中学校養護教諭，小学校・中学校栄養教諭] の問題は，小学校教諭，小学校・中学校養護教諭，小学校・中学校栄養教諭を受審する者が答えること。
  - [中学校教諭，中高連携枠（中学校・高等学校教諭）] の問題は，中学校教諭，中高連携枠（中学校・高等学校教諭）を受審する者が答えること。
  - [高等学校教諭，県立学校養護教諭] の問題は，高等学校教諭，県立学校養護教諭を受審する者が答えること。
  - [特別支援学校教諭（小学部，中学部・高等部），特別支援学校栄養教諭] の問題は，特別支援学校教諭（小学部，中学部・高等部），特別支援学校栄養教諭を受審する者が答えること。
  
- 4 問4～問40は共通問題です。全ての受審者が答えてください。
  
- 5 各問題とそのページ
  - [小学校教諭，小学校・中学校養護教諭，小学校・中学校栄養教諭] …………… 1 ページ
  - [中学校教諭，中高連携枠（中学校・高等学校教諭）] …………… 2 ページ
  - [高等学校教諭，県立学校養護教諭] …………… 3 ページ
  - [特別支援学校教諭（小学部，中学部・高等部），特別支援学校栄養教諭]  
…………… 4 ページ
  - [共通問題] …………… 5～24ページ
  
- 6 筆記審査（教職・一般教養）が終了した後、解答用紙のみ回収します。受審者は、審査室内のすべての解答用紙が回収された後、監督者から指示があれば、この問題冊子を、各自、持ち帰ってください。



## 【小学校教諭，小学校・中学校養護教諭，小学校・中学校栄養教諭】

次の文は、「小学校学習指導要領」（平成29年3月告示）の「第1章 総則」の「第1 小学校教育の基本と教育課程の役割」の一部である。（①）～（③）に該当する語句を，下の1～8から1つずつ選びなさい。

道徳教育や体験活動，多様な表現や鑑賞の活動等を通して，豊かな心や（①）の涵養<sup>かん</sup>を目指した教育の充実に努めること。

学校における道徳教育は，特別の教科である道徳（以下「道徳科」という。）を要として学校の教育活動全体を通じて行うものであり，道徳科はもとより，各教科，外国語活動，総合的な学習の時間及び特別活動のそれぞれの特質に応じて，児童の発達の段階を考慮して，適切な指導を行うこと。

道徳教育は，教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき，自己の生き方を考え，主体的な判断の下に行動し，自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる（②）を養うことを目標とすること。

道徳教育を進めるに当たっては，人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭，学校，その他社会における具体的な生活の中に生かし，豊かな心を持ち，（③）を尊重し，それらを育ててきた我が国と郷土を愛し，個性豊かな文化の創造を図るとともに，平和で民主的な国家及び社会の形成者として，公共の精神を尊び，社会及び国家の発展に努め，他国を尊重し，国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献し未来を拓く主体性のある日本人の育成に資することとなるよう特に留意すること。

- |       |       |         |              |
|-------|-------|---------|--------------|
| 1 創造性 | 2 人権  | 3 伝統と文化 | 4 コミュニケーション力 |
| 5 道徳性 | 6 社会性 | 7 感受性   | 8 個性         |

問1（①）

問2（②）

問3（③）

## 【中学校教諭，中高連携枠（中学校・高等学校教諭）】

次の文は、「中学校学習指導要領」（平成29年3月告示）の「第1章 総則」の「第1 中学校教育の基本と教育課程の役割」の一部である。（①）～（③）に該当する語句を，下の1～8から一つずつ選びなさい。

道徳教育や体験活動，多様な表現や鑑賞の活動等を通して，豊かな心や（①）の<sup>かん</sup>涵養を目指した教育の充実に努めること。

学校における道徳教育は，特別の教科である道徳（以下「道徳科」という。）を要として学校の教育活動全体を通じて行うものであり，道徳科はもとより，各教科，総合的な学習の時間及び特別活動のそれぞれの特質に応じて，生徒の発達の段階を考慮して，適切な指導を行うこと。

道徳教育は，教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき，人間としての生き方を考え，主体的な判断の下に行動し，自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる（②）を養うことを目標とすること。

道徳教育を進めるに当たっては，人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭，学校，その他社会における具体的な生活の中に生かし，豊かな心をもち，（③）を尊重し，それらを育ててきた我が国と郷土を愛し，個性豊かな文化の創造を図るとともに，平和で民主的な国家及び社会の形成者として，公共の精神を尊び，社会及び国家の発展に努め，他国を尊重し，国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献し未来を拓く主体性のある日本人の育成に資することとなるよう特に留意すること。

- |       |       |         |              |
|-------|-------|---------|--------------|
| 1 創造性 | 2 人権  | 3 伝統と文化 | 4 コミュニケーション力 |
| 5 道徳性 | 6 社会性 | 7 感受性   | 8 個性         |

問1（①）

問2（②）

問3（③）

## 【高等学校教諭， 県立学校養護教諭】

次の文は、「高等学校学習指導要領」（平成21年3月告示）の「第1章 総則」の「第1款 教育課程編成の一般方針」の一部である。（①）～（③）に該当する語句を下の1～8から一つずつ選びなさい。

学校における道德教育は，生徒が自己探求と自己実現に努め国家・社会の一員としての自覚に基づき行為しうる発達の段階にあることを考慮し人間としての在り方生き方に関する教育を学校の（①）全体を通じて行うことにより，その充実を図るものとし，各教科に属する科目，総合的な学習の時間及び特別活動のそれぞれの特質に応じて，適切な指導を行わなければならない。

道德教育は，教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき，（②）の精神と生命に対する畏敬の念を家庭，学校，その他社会における具体的な生活の中に生かし，豊かな心をもち，伝統と文化を尊重し，それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛し，個性豊かな文化の創造を図るとともに，公共の精神を尊び，民主的な社会及び国家の発展に努め，他国を尊重し，国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献し未来を拓く主体性のある日本人を育成するため，その基盤としての道德性を養うことを目標とする。

道德教育を進めるに当たっては，特に，道德的（③）を高めるとともに，自他の生命を尊重する精神，自律の精神及び社会連帯の精神並びに義務を果たし責任を重んずる態度及び人権を尊重し差別のないよりよい社会を実現しようとする態度を養うための指導が適切に行われるよう配慮しなければならない。

- |        |        |       |       |
|--------|--------|-------|-------|
| 1 教育活動 | 2 学習活動 | 3 実践力 | 4 遵法  |
| 5 人間尊重 | 6 思考力  | 7 人間愛 | 8 行動力 |

問1（①）

問2（②）

問3（③）

## 【特別支援学校教諭（小学部，中学部・高等部），特別支援学校栄養教諭】

次の文は、「特別支援学校小学部・中学部学習指導要領」（平成29年4月告示）の「第1章 総則」の「第2節 小学部及び中学部における教育の基本と教育課程の役割」の一部である。（①）～（③）に該当する語句を，下の1～8から一つずつ選びなさい。

道徳教育や体験活動，多様な表現や鑑賞の活動等を通して，豊かな心や（①）の<sup>かん</sup>涵養を目指した教育の充実に努めること。

学校における道徳教育は，特別の教科である道徳（以下「道徳科」という。）を要として学校の教育活動全体を通じて行うものであり，道徳科はもとより，各教科，外国語活動，総合的な学習の時間，特別活動及び自立活動のそれぞれの特質に応じて，児童又は生徒の発達の段階を考慮して，適切な指導を行うこと。

道徳教育は，教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき，小学部においては，自己の生き方を考え，中学部においては，人間としての生き方を考え，主体的な判断の下に行動し，自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる（②）を養うことを目標とすること。

道徳教育を進めるに当たっては，人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭，学校，その他社会における具体的な生活の中に生かし，豊かな心を持ち，（③）を尊重し，それらを育ててきた我が国と郷土を愛し，個性豊かな文化の創造を図るとともに，平和で民主的な国家及び社会の形成者として，公共の精神を尊び，社会及び国家の発展に努め，他国を尊重し，国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献し未来を拓く主体性のある日本人の育成に資することとなるよう特に留意すること。

- |       |       |         |              |
|-------|-------|---------|--------------|
| 1 創造性 | 2 人権  | 3 伝統と文化 | 4 コミュニケーション力 |
| 5 道徳性 | 6 社会性 | 7 感受性   | 8 個性         |

問1（①）

問2（②）

問3（③）

## [共通問題]

次の問4～問9の文は、法令の条文の一部である。( ① )～( ⑥ )のそれぞれに該当する語句を、各文の下に示した1～4から一つずつ選びなさい。

問4 すべて国民は、法律の定めるところにより、その( ① )に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。(日本国憲法第26条第1項)

- 1 能力    2 資質    3 技能    4 力量

問5 教育は、( ② )の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。(教育基本法第1条)

- 1 人間    2 個性    3 人格    4 自己

問6 学校においては、別に法律で定めるところにより、幼児、児童、生徒及び学生並びに職員の健康の保持増進を図るため、( ③ )を行い、その他その保健に必要な措置を講じなければならない。(学校教育法第12条)

- 1 健康指導    2 カウンセリング    3 健康診断    4 個別面談

問7 職員は、その職務を遂行するに当つて、法令、条例、地方公共団体の規則及び地方公共団体の機関の定める規程に従い、且つ、上司の職務上の( ④ )に忠実に従わなければならない。(地方公務員法第32条)

- 1 助言    2 指示    3 指導    4 命令

問8 教育公務員は、その( ⑤ )を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならない。(教育公務員特例法第21条第1項)

- 1 責任    2 職責    3 任務    4 職務

問9 学校及び学校の教職員は、基本理念にのっとり、当該学校に在籍する児童等の保護者、地域住民、児童相談所その他の関係者との連携を図りつつ、学校全体でいじめの防止及び（⑥）に取り組むとともに、当該学校に在籍する児童等がいじめを受けていると思われるときは、適切かつ迅速にこれに対処する責務を有する。

(いじめ防止対策推進法第8条)

- 1 早期発見
- 2 早期解決
- 3 啓発
- 4 根絶



問10 次の文は、「幼稚園，小学校，中学校，高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」（平成28年12月21日 中央教育審議会）の一部である。（①）～（③）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下の1～5から一つ選びなさい。

改めて言うまでもなく，（①）とは，学校教育の目的や目標を達成するために，教育の内容を子供の心身の発達に応じ，授業時数との関連において総合的に組織した学校の（②）であり，その編成主体は各学校である。各学校には，学習指導要領等を受け止めつつ，子供たちの姿や地域の実情等を踏まえて，各学校が設定する学校教育目標を実現するために，学習指導要領等に基づき（①）を編成し，それを実施・評価し改善していくことが求められる。これが，いわゆる「（③）」である。

- |   |       |       |                |
|---|-------|-------|----------------|
| 1 | ①校務分掌 | ②教育計画 | ③スクール・マネジメント   |
| 2 | ①教育課程 | ②運営体制 | ③カリキュラム・マネジメント |
| 3 | ①教育課程 | ②教育計画 | ③スクール・マネジメント   |
| 4 | ①校務分掌 | ②運営体制 | ③スクール・マネジメント   |
| 5 | ①教育課程 | ②教育計画 | ③カリキュラム・マネジメント |

問11 次の文は，ある学習理論について述べたものである。文中の（①）～（③）に該当する語句を下のア～ケから選ぶとき，正しい組み合わせはどれか。下の1～5から一つ選びなさい。

（①）とは，教師が体系化された知識を伝達するのではなく，学習者が，現象を説明できるような科学的説明を主体的に見いだしていくことを重視する学習理論である。これは，アメリカの認知心理学者の（②）によって提唱されたものであり，「課題の把握→仮説の設定→（③）による仮説の検証→まとめ」という順に進行する。

- |   |                    |   |                      |
|---|--------------------|---|----------------------|
| ア | プログラム学習            | イ | 発見学習                 |
| ウ | 完全習得学習             | エ | スキナー（Skinner, B. F.） |
| オ | ブルーム（Bloom, B. S.） | カ | ブルナー（Bruner, J. S.）  |
| キ | 討論と合意              | ク | 実験や観察                |
| ケ | 論理的思考              |   |                      |

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   | ① | ② | ③ |
| 1 | ア | エ | ケ |
| 2 | ア | オ | キ |
| 3 | イ | カ | ク |
| 4 | イ | エ | キ |
| 5 | ウ | オ | ク |

問12 次の文は、「人権教育の指導方法等の在り方について〔第三次とりまとめ〕」（平成20年3月 人権教育の指導方法等に関する調査研究会議）第1章 2（2）の参考として示されているものの一部である。

児童生徒の人権感覚を育成するためには、「教育する側が意図する、しないに関わらず、学校生活を営む中で、児童生徒自らが学びとっていく全ての事柄」を考慮することが重要であると指摘されている。下線部の内容を表現する最も適切な用語を、次の1～5から一つ選びなさい。

- 1 発達課題
- 2 隠れたカリキュラム
- 3 発達の最近接領域
- 4 リテラシー
- 5 形成的評価

問13 次の文は、メタ認知について述べたものである。文中の（ ① ）～（ ③ ）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の1～5から一つ選びなさい。

メタ認知的活動は、（ ① ）に基づいて行われる。もし（ ① ）が誤っていれば、メタ認知的活動は不適切なものになりかねない。このメタ認知的活動は、（ ② ）と（ ③ ）に分類できる。（ ② ）の例としては、認知についての気づき、フィーリング、予想、診断、評価などがあり、（ ③ ）の例としては、認知についての目標設定、計画、修正などをあげることができる。

- |   |              |              |              |
|---|--------------|--------------|--------------|
| 1 | ①メタ認知的コントロール | ②メタ認知的モニタリング | ③メタ認知的知識     |
| 2 | ①メタ認知的モニタリング | ②メタ認知的コントロール | ③メタ認知的知識     |
| 3 | ①メタ認知的知識     | ②メタ認知的コントロール | ③メタ認知的モニタリング |
| 4 | ①メタ認知的知識     | ②メタ認知的モニタリング | ③メタ認知的コントロール |
| 5 | ①メタ認知的モニタリング | ②メタ認知的知識     | ③メタ認知的コントロール |

問14 次の文は、ある心理学的概念である。この概念と最も関連する語句を、下の1～5から一つ選びなさい。

学習すべき材料が学習者にとって有意味であったとしても、学習者がその材料を容易に取り入れることのできるスキーマを構成していなければ、学習材料は学習者にとって有意味とはいえない。このような場合、有意味受容学習では、前もって教師が意味のあるまとまった内容を子どもに与えることが重要である。

- 1 先行オーガナイザー
- 2 バズ学習
- 3 反転学習
- 4 ジグソー学習
- 5 完全習得学習

問15 次の教育思想家についての説明として正しいものを、次の1～5から一つ選びなさい。

- 1 幼児教育に大きな足跡を残したスイスのペスタロッチは、子どものための体系的な玩具である「恩物」を考案した。
- 2 「無知の知」「汝自身を知れ」等のことばで知られる古代ギリシアの哲学者プラトンは、その弟子ソクラテスを育て、そのソクラテスは私塾リュケイオンを開いた。リュケイオンからは、キケロ、クインティリアヌスら、人文主義的な思想家を輩出した。
- 3 チェコ・スロバキアの教育思想家コメニウスは、いわゆるモントリアル・システムを開発し、学習者の自律性を高める教育方法を開発した。
- 4 スイスに生まれたルソーは、その主著『エミール』で知られるが、子どもの自然で自由な自発性を重視しようとする教育、すなわち「消極教育」を主唱した。
- 5 イタリアのモンテッソリは、「為すことにより学ぶ」という進歩主義教育、経験主義教育思想を主張し、その思想は、『学校と社会』等の著作として結実した。

問16 次の日本教育史についての説明として正しいものを、次の1～5から一つ選びなさい。

- 1 律令制度によって設立された奈良～平安期の公的教育機関のうち、中央に置かれ中央官僚の養成を目的としたものを、「大学」という。また、地方官僚の育成を目的としたものを「国学」という。
- 2 岡山藩主池田光政が創設した足利学校は、武士のみならず広く庶民にも開放され、儒学のほか国学や蘭学も教授された。また、この学校から江戸時代後期に活躍する多くの蘭学者が輩出した。
- 3 薩摩藩出身の吉田松陰は、尊王攘夷運動を展開し、藩主島津斉彬の庇護を受けた松下村塾からは、大久保利通、五代友厚、森有礼ら日本の近代化に寄与した多くの人材が輩出した。
- 4 沢柳政太郎は、雑誌『青鞥』を創刊するとともに、女性の社会進出の必要性を主唱し、自ら高等女学校を創設するなど、女子中等教育の拡充に尽力した。
- 5 日中戦争の始まった、1930年代には「八大教育主張」と呼ばれる教育思想が起こり、『国体の本義』、『臣民の道』等を刊行することで、いわゆる国民精神総動員運動を教育の面から推進した。

問17 次の文は、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（平成25年6月）の第7条である。文中の（ ① ）～（ ③ ）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の1～5から一つ選びなさい。

第7条 行政機関等は、その事務又は事業を行うに当たり、障害を理由として障害者でない者と不当な差別的取扱いをすることにより、障害者の（ ① ）を侵害してはならない。

2 行政機関等は、その事務又は事業を行うに当たり、障害者から現に（ ② ）の除去を必要としている旨の意思の表明があった場合において、その実施に伴う負担が過重でないときは、障害者の（ ① ）を侵害することとならないよう、当該障害者の性別、年齢及び障害の状態に応じて、（ ② ）の除去の実施について必要かつ（ ③ ）をしなければならない。

- |   |        |         |           |
|---|--------|---------|-----------|
| 1 | ①権利利益  | ②社会的障壁  | ③個に応じた配慮  |
| 2 | ①権利利益  | ②社会的障壁  | ③合理的な配慮   |
| 3 | ①権利利益  | ②差別的な対応 | ③障害に応じた配慮 |
| 4 | ①基本的人権 | ②差別的な対応 | ③個に応じた配慮  |
| 5 | ①基本的人権 | ②差別的な対応 | ③合理的な配慮   |

問18 次の文は、「発達障害を含む障害のある幼児児童生徒に対する教育支援体制整備ガイドライン」(平成29年3月 文部科学省)の「第3部 学校用 3. 特別支援教育コーディネーターの指名と校務分掌への位置付け」の一部である。文中の( ① )～( ④ )に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の1～5から一つ選びなさい。

特別支援教育コーディネーターは、各学校における特別支援教育の推進のため、主に、( ① )・校内研修の企画・運営、関係機関・学校との連絡・調整、( ② )の相談窓口等の役割を担います。

校長は、特別支援教育コーディネーターを校務分掌に明確に位置付け、学校内の全ての教職員に対して、特別支援教育コーディネーターの役割を説明し、学校において( ③ )に機能するように努めることが重要です。

また、校長は、特別支援教育コーディネーターが( ④ )の合意形成、提供、評価、引継ぎ等の一連の過程において重要な役割を担うことに十分留意し、学校において( ③ )に機能するよう努める必要があります。

- |   |          |       |       |          |
|---|----------|-------|-------|----------|
| 1 | ①教育支援委員会 | ②児童生徒 | ③臨機応変 | ④合理的配慮   |
| 2 | ①教育支援委員会 | ②保護者  | ③計画的  | ④個別の支援計画 |
| 3 | ①教育支援委員会 | ②教職員  | ③組織的  | ④合理的配慮   |
| 4 | ①校内委員会   | ②教職員  | ③臨機応変 | ④個別の支援計画 |
| 5 | ①校内委員会   | ②保護者  | ③組織的  | ④合理的配慮   |

問19 次の文は、「小学校学習指導要領解説総則編」（平成29年7月 文部科学省）及び「中学校学習指導要領解説総則編」（平成29年7月 文部科学省）の「第3章 第4節 2 特別な配慮を必要とする児童（生徒）への指導」の記述である。文中の（ ① ）～（ ⑤ ）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の1～5から一つ選びなさい。※〔 〕は「中学校学習指導要領解説総則編」の表記を示す。

さらに、障害のある児童〔生徒〕などの指導に当たっては、担任を含む全ての教師間において、個々の児童〔生徒〕に対する配慮等の必要性を（ ① ）するとともに、教師間の連携に努める必要がある。また、集団指導において、障害のある児童〔生徒〕など一人一人の特性等に応じた（ ② ）等を行う際は、教師の理解の在り方や指導の姿勢が、（ ③ ）児童〔生徒〕に大きく影響することに十分留意し、学級内において（ ④ ）人間関係づくりに努めながら、〔全ての生徒に〕「特別な支援の必要性」の理解を進め、互いの特徴を認め合い、（ ⑤ ）関係を築いていくことが大切である。

- |   |       |         |        |       |       |
|---|-------|---------|--------|-------|-------|
| 1 | ①共通理解 | ②必要な配慮  | ③学級内の  | ④温かい  | ⑤支え合う |
| 2 | ①共通理解 | ②指導     | ③障害のある | ④支え合う | ⑤温かい  |
| 3 | ①情報共有 | ②合理的な配慮 | ③学級内の  | ④学び合う | ⑤支え合う |
| 4 | ①情報共有 | ②指導     | ③学級内の  | ④温かい  | ⑤学び合う |
| 5 | ①情報共有 | ②必要な配慮  | ③障害のある | ④支え合う | ⑤学び合う |

問20・21は、「小学校学習指導要領」（平成29年3月告示）、「中学校学習指導要領」（平成29年3月告示）、「高等学校学習指導要領」（平成21年3月告示）において示された特別活動に関するものである。

問20 次の文は、小学校、中学校及び高等学校の「第2 各活動・学校行事の目標及び内容〔学校行事〕」の一部である。文中の（①）～（③）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の1～5から一つ選びなさい。

**【小学校】**

1 目標

全校又は学年の児童で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、（①）への所属感や（②）を深め、（③）を養いながら、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

**【中学校】**

1 目標

全校又は学年の生徒で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、（①）への所属感や（②）を深め、（③）を養いながら、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

**【高等学校】**

1 目標

学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、（①）への所属感や（②）を深め、（③）を養い、協力してよりよい学校生活や社会生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

- |   |     |      |        |
|---|-----|------|--------|
| 1 | ①集団 | ②連帯感 | ③規範意識  |
| 2 | ①集団 | ②一体感 | ③規範意識  |
| 3 | ①集団 | ②連帯感 | ③公共の精神 |
| 4 | ①社会 | ②一体感 | ③公共の精神 |
| 5 | ①社会 | ②連帯感 | ③公共の精神 |

問21 次の文は、小学校、中学校の「第2 各活動・学校行事の目標及び内容〔学校行事〕」及び高等学校の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。文中の( ① )～( ④ )に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の1～5から一つ選びなさい。

**【小学校】**

3 内容の取扱い

児童や学校、( ① )の実態に応じて、2に示す行事の種類ごとに、行事及びその内容を重点化するとともに、各行事の趣旨を生かした上で、行事間の関連や統合を図るなど( ② )して実施すること。また、実施に当たっては、自然体験や( ③ )などの体験活動を充実するとともに、体験活動を通して気付いたことなどを振り返り、( ④ )、発表し合ったりするなどの事後の活動を充実すること。

**【中学校】**

3 内容の取扱い

生徒や学校、( ① )の実態に応じて、2に示す行事の種類ごとに、行事及びその内容を重点化するとともに、各行事の趣旨を生かした上で、行事間の関連や統合を図るなど( ② )して実施すること。また、実施に当たっては、自然体験や( ③ )などの体験活動を充実するとともに、体験活動を通して気付いたことなどを振り返り、( ④ )、発表し合ったりするなどの事後の活動を充実すること。

**【高等学校】**

〔学校行事〕については、学校や( ① )及び生徒の実態に応じて、各種類ごとに、行事及びその内容を重点化するとともに、入学から卒業までを見通して、行事間の関連や統合を図るなど( ② )して実施すること。また、実施に当たっては、幼児、高齢者、障害のある人々などとの触れ合い、自然体験や( ③ )などの体験活動を充実するとともに、体験活動を通して気付いたことなどを振り返り、( ④ )、発表し合ったりするなどの活動を充実するよう工夫すること。

- |   |     |     |       |        |
|---|-----|-----|-------|--------|
| 1 | ①地域 | ②計画 | ③職場体験 | ④まとめたり |
| 2 | ①学級 | ②計画 | ③職場体験 | ④話したり  |
| 3 | ①地域 | ②精選 | ③職場体験 | ④話したり  |
| 4 | ①学級 | ②精選 | ③社会体験 | ④話したり  |
| 5 | ①地域 | ②精選 | ③社会体験 | ④まとめたり |



問22 次の文は、「生徒指導提要」（平成22年3月 文部科学省）の「第1章 生徒指導の意義と原理」の「第1節 生徒指導の意義と課題」の一部である。文中の（①）～（④）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の1～4から一つ選びなさい。

生徒指導とは、一人一人の児童生徒の人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、社会的資質や（①）を高めることを目指して行われる教育活動のことです。すなわち、生徒指導は、すべての児童生徒のそれぞれの人格のよりよい発達を目指すとともに、学校生活がすべての児童生徒にとって有意義で興味深く、充実したものになることを目指しています。生徒指導は学校の教育目標を達成する上で重要な機能を果たすものであり、（②）と並んで学校教育において重要な意義を持つものと言えます。

各学校においては、生徒指導が、教育課程の内外において一人一人の児童生徒の健全な成長を促し、児童生徒自ら現在及び将来における（③）を図っていくための（④）の育成を目指すという生徒指導の積極的な意義を踏まえ、学校の教育活動全体を通じ、その一層の充実を図っていく必要があります。

- |   |      |       |        |         |
|---|------|-------|--------|---------|
| 1 | ①道徳性 | ②進路指導 | ③人格の形成 | ④自己指導能力 |
| 2 | ①行動力 | ②学習指導 | ③自己実現  | ④自己指導能力 |
| 3 | ①行動力 | ②進路指導 | ③自己実現  | ④省察力    |
| 4 | ①道徳性 | ②学習指導 | ③人格の形成 | ④省察力    |

問23 平成28年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」（速報値）のうち、いじめの状況として、誤っているものを、次の1～4から一つ選びなさい。

- 1 いじめの認知件数が前年度と比較して減少したのは小学校である。
- 2 いじめの発見のきっかけは、「アンケート調査など学校の取組により発見」が最も多い。
- 3 いじめの態様のうちパソコンや携帯電話等を使ったいじめは前年度より増加している。
- 4 いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する重大事態の発生件数は前年度より増加している。

問24 次の文は、「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」(平成12年12月)の第1～3条である。文中の(①)～(④)に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の1～5から一つ選びなさい。

(目的)

第1条 この法律は、人権の尊重の緊要性に関する認識の高まり、社会的身分、門地、(①)、信条又は性別による不当な差別の発生等の人権侵害の現状その他人権の擁護に関する内外の情勢にかんがみ、人権教育及び人権啓発に関する施策の推進について、国、地方公共団体及び国民の責務を明らかにするとともに、必要な措置を定め、もって人権の擁護に資することを目的とする。

(定義)

第2条 この法律において、人権教育とは、(②)の精神の涵養を目的とする教育活動をいい、人権啓発とは、国民の間に(②)の理念を普及させ、及びそれに対する国民の理解を深めることを目的とする広報その他の啓発活動(人権教育を除く。)をいう。

(基本理念)

第3条 国及び地方公共団体が行う人権教育及び人権啓発は、学校、地域、家庭、職域その他の様々な場を通じて、国民が、その発達段階に応じ、(②)の理念に対する理解を深め、これを(③)することができるよう、多様な機会の提供、効果的な手法の採用、国民の自主性の尊重及び実施機関の(④)の確保を旨として行われなければならない。

- |   |     |       |     |      |
|---|-----|-------|-----|------|
| 1 | ①人種 | ②人権尊重 | ③体得 | ④中立性 |
| 2 | ①思想 | ②人権擁護 | ③実践 | ④公平性 |
| 3 | ①人種 | ②人権尊重 | ③実践 | ④公平性 |
| 4 | ①思想 | ②人権擁護 | ③体得 | ④中立性 |
| 5 | ①人種 | ②人権擁護 | ③体得 | ④公平性 |

問25 次の文は、「人権教育の指導方法等の在り方について〔第3次とりまとめ〕」（平成20年3月 人権教育の指導方法等に関する調査研究会議）の第2章 第2節の一部である。文中の（①）～（④）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の1～5から一つ選びなさい。

第2章 学校における人権教育の指導方法等の改善・充実 第2節 人権教育の指導内容と指導方法

3. 指導方法の在り方

（1）人権教育における指導方法の基本原則

自分の人権を守り、他者の人権を守ろうとする意識・意欲・態度を促進するためには、人権に関する（①）を深めるとともに、人権感覚を育成することが必要である。（①）を深めるための指導を行う際にも、人権についての知識を単に一方的に教え込んだり、個々に学習させたりするだけでは十分でなく、児童生徒ができるだけ主体的に、他の児童生徒とも協力し合うような方法で学習に取り組めるよう工夫することが求められる。人権感覚を育成する基礎となる価値的・態度的側面や技能的側面の資質・能力に関しては、なおさらのこと、（②）教えるというような指導方法で育てることは到底できない。例えば、自分の人権を大切にし、他の人の人権も同じように大切にす、人権を弁護したり、自分とちがう考えや行動様式に対しても寛容であったり、それを尊重するといった価値・態度や、コミュニケーション技能、批判的な思考技能などのような技能は、ことばで教えることができるものではなく、児童生徒が自らの経験を通してはじめて学習できるものである。つまり、児童生徒が自ら主体的に、しかも学級の他の児童生徒たちとともに学習活動に参加し、協力的に活動し、体験することを通してはじめて身に付くといえる。（③）、尊敬及び寛容の精神などは、それらの価値自体を尊重し、その促進を図ろうとする学習環境の中で、またその学習過程を通じて、はじめて有効に学習されるのである。したがって、このような能力や資質を育成するためには、児童生徒が自分で「（④）」こと、つまり、自分自身の心と頭脳と体を使って、主体的、実践的に学習に取り組むことが不可欠なのである。

- |   |        |          |         |             |
|---|--------|----------|---------|-------------|
| 1 | ①知的理解  | ②言葉で説明して | ③人権感覚   | ④思考・判断・表現する |
| 2 | ①知的理解  | ②教師主導で   | ③民主的な価値 | ④思考・判断・表現する |
| 3 | ①基礎・基本 | ②言葉で説明して | ③人権感覚   | ④感じ、考え、行動する |
| 4 | ①基礎・基本 | ②教師主導で   | ③人権感覚   | ④思考・判断・表現する |
| 5 | ①知的理解  | ②言葉で説明して | ③民主的な価値 | ④感じ、考え、行動する |

問26 次の文は、「高知県いじめ防止基本方針」(平成29年10月改定)の「第2 いじめの防止等のための対策の内容に関する事項」の中で示された、「2 いじめの防止等のために県が実施する施策」の一部である。文中の( ① )～( ④ )に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の1～5から一つ選びなさい。

(1) 学校が主体となって進める取組への支援

① いじめの防止

ア 児童生徒の心を耕す教育の総合的な推進

○ 情報モラル教育の充実

インターネット上のいじめは、外部から見えにくい・( ① )が高いなどの性質を有するため児童生徒が行動に移しやすい一方で、一度インターネット上で拡散してしまったいじめに係る画像、動画等の情報を消去することは極めて困難であること、一つの行為がいじめの被害者にとどまらず( ② )に多大な被害を与える可能性があることなど、深刻な影響を及ぼすものである。また、インターネット上のいじめは、刑法上の( ③ )や侮辱罪、民事上の損害賠償請求の対象となり得る。

このようなインターネット上のいじめの特質等を踏まえ、児童生徒に対して、インターネット上のいじめが重大な( ④ )に当たり、被害者等に深刻な傷を与えかねない行為であることを理解させる取組を行うとともに、インターネット上のいじめを防止し、かつ効果的に対処ができるよう、児童生徒に対する情報モラル教育の充実を図る。

- |   |      |               |        |       |
|---|------|---------------|--------|-------|
| 1 | ①匿名性 | ②学校、家庭及び地域社会  | ③名誉棄損罪 | ④人権侵害 |
| 2 | ①陰湿性 | ②いじめの加害者及び関係者 | ③脅迫罪   | ④犯罪行為 |
| 3 | ①匿名性 | ②いじめの加害者及び関係者 | ③名誉棄損罪 | ④犯罪行為 |
| 4 | ①陰湿性 | ②学校、家庭及び地域社会  | ③名誉棄損罪 | ④人権侵害 |
| 5 | ①匿名性 | ②いじめの加害者及び関係者 | ③脅迫罪   | ④人権侵害 |

問27 教育再生実行会議による「自己肯定感を高め、自らの手で未来を切り拓く子供を育む教育の実現に向けた、学校、家庭、地域の教育力の向上(第十次提言)」(平成29年6月1日)の中で、「1. 学校、家庭、地域の役割分担と教育力の向上について」において、家庭、地域の教育力の向上について示された事項に該当しないものを、次の1～5から一つ選びなさい。

- 1 幼児教育の段階的無償化と質の向上
- 2 多世代交流や異年齢交流等の推進
- 3 家庭教育支援員の配置促進による訪問型家庭教育支援の充実
- 4 家庭における子供と向き合う時間の確保
- 5 放課後等の居場所づくりの推進

問28 次の文は、「学校における働き方改革に関する緊急対策」（平成29年12月26日 文部科学大臣決定）の一部である。文中の（ ① ）～（ ④ ）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の1～5から一つ選びなさい。

### 3. 勤務時間に関する意識改革と時間外勤務の抑制のための必要な措置

#### （1）勤務時間管理の徹底・適正な勤務時間の設定

- 勤務時間の管理については、厚生労働省において「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」（平成29年1月20日）が示され、「使用者は、労働者の労働日ごとの始業・終業時刻を確認し、適正に記録すること」とされており、労働法制上、校長や服務監督権者である教育委員会等に求められている責務であることを踏まえ、教師の勤務時間管理を徹底する。勤務時間管理に当たっては、極力、管理職や教師に事務負担がかからないよう、服務監督権者である教育委員会等は、自己申告方式ではなく、ICTの活用や（ ① ）などにより勤務時間を客観的に把握し、集計するシステムを直ちに構築するよう促す。
- 登下校時刻の設定や、部活動、学校の諸会議等については、教職員が適正な時間に（ ② ）を確保できるようにすることを含め、教職員の勤務時間を考慮した時間設定を行うよう徹底する。
- 部活動や放課後から夜間などにおける見回り等、「（ ③ ）」以外の業務については、校長は、時間外勤務を命ずることはできないことを踏まえ、早朝や夜間等、通常の勤務時間以外の時間帯にこうした業務を行う場合、服務監督権者は、正規の勤務時間の割り振りを適正に行うなどの措置を講ずるよう徹底する。
- 保護者や外部からの問合せ等に備えた対応を理由に時間外勤務をすることのないよう、緊急時の連絡に支障がないよう教育委員会事務局等への連絡方法を確保した上で、（ ④ ）やメールによる連絡対応等の体制整備に向けた方策を講ずることを促す。

- |   |         |        |        |           |
|---|---------|--------|--------|-----------|
| 1 | ①タイムカード | ②休憩時間  | ③超勤4項目 | ④留守番電話の設置 |
| 2 | ①勤務記録簿  | ②勤務の振替 | ③教職員業務 | ④連絡員の配置   |
| 3 | ①タイムカード | ②勤務の振替 | ③超勤4項目 | ④連絡員の配置   |
| 4 | ①勤務記録簿  | ②休憩時間  | ③教職員業務 | ④留守番電話の設置 |
| 5 | ①タイムカード | ②休憩時間  | ③教職員業務 | ④連絡員の配置   |

問29 次の文は、「児童生徒の自殺予防に係る取組について（通知）」（平成29年6月7日 文部科学省初等中等教育局児童生徒課長）の一部である。文中の（ ① ）～（ ④ ）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の1～5から一つ選びなさい。

1. 自殺予防に係る具体の取組について

(1) 学校における早期発見に向けた取組

各学校において、長期休業の開始前からアンケート調査、教育相談等を実施し、悩みを抱える児童生徒の（ ① ）に努めること。学校が把握した悩みを抱える児童生徒や、いじめを受けた又は（ ② ）となっている児童生徒等については、長期休業期間中においても、全校（学年）登校日、部活動等の機会を捉え、又は保護者への連絡、家庭訪問等により、継続的に様子を確認すること。特に、長期休業の終了前においては、当該児童生徒の心身の状況の変化の有無について注意し、児童生徒に自殺を企図する兆候がみられた場合には、特定の教職員で抱え込まず、保護者、（ ③ ）等と連携しながら組織的に対応すること。また、児童生徒からの悩みや相談を広く受け止めることができるよう「24時間子供SOSダイヤル」をはじめとする相談窓口の周知を長期休業の（ ④ ）において積極的に行うこと。

- |   |          |       |       |      |
|---|----------|-------|-------|------|
| 1 | ①カウンセリング | ②不登校  | ③警察   | ④開始前 |
| 2 | ①早期発見    | ②心神耗弱 | ③医療機関 | ④終了後 |
| 3 | ①カウンセリング | ②心神耗弱 | ③警察   | ④終了後 |
| 4 | ①早期発見    | ②不登校  | ③医療機関 | ④開始前 |
| 5 | ①カウンセリング | ②不登校  | ③警察   | ④終了後 |

問30 次の文は、「第2次学校安全の推進に関する計画について（通知）」（平成29年3月31日 文部科学省初等中等教育局長）の一部である。文中の（ ① ）～（ ④ ）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の1～5から一つ選びなさい。

1. 今後の学校安全の推進の方向性として、目指すべき姿や施策目標に基づき、具体的な取組を推進する。
2. 全ての学校において学校安全計画及び（ ① ）の策定・改善を行う。  
また、管理職のリーダーシップの下、学校安全の中核となる教職員を中心とした組織的な学校安全体制を構築する。
3. 教員の養成・研修の充実による教員の資質向上、学習指導要領の改訂を踏まえたカリキュラム・マネジメントの確立による、（ ② ）な安全教育を推進する。
4. 外部の専門家や関係機関と連携した安全点検の徹底や、事故等の（ ③ ）や発生後の調査・検証、再発防止のための取組の改善・充実を一連のサイクルとして実施し、学校安全に関するPDCAサイクルを確立する。
5. 第1次計画策定後の新たな安全上の課題（（ ④ ））、爆破予告、テロ対策等）への対応や、家庭、地域、関係機関等との連携による安全対策を推進する。

- |   |            |          |       |       |
|---|------------|----------|-------|-------|
| 1 | ①危機管理マニュアル | ②総合的・関連的 | ③未然防止 | ④自然災害 |
| 2 | ①学校安全指導計画  | ②総合的・関連的 | ③想定訓練 | ④自然災害 |
| 3 | ①危機管理マニュアル | ②系統的・体系的 | ③未然防止 | ④SNS  |
| 4 | ①学校安全指導計画  | ②系統的・体系的 | ③想定訓練 | ④SNS  |
| 5 | ①危機管理マニュアル | ②系統的・体系的 | ③未然防止 | ④自然災害 |

問31 平成29年12月に日本とEU（欧州連合）との間で、幅広い経済関係の強化を目指して、貿易や投資の自由化・円滑化を進める協定が妥結した。このような、2以上の国（又は地域）の間で、自由貿易協定（FTA）の要素（物品及びサービス貿易の自由化）に加え、貿易以外の分野、例えば人の移動や投資、政府調達、二国間協力等を含めて締結される包括的な協定の略称として正しいものを、次の1～5から一つ選びなさい。

- 1 GATT    2 GATS    3 IMF    4 EPA    5 TPP

問32 「世界の記憶」は、世界的に重要な記録物への認識を高め、保存やアクセスを促進することを目的とし、ユネスコの事業として1992年に開始された。2017年10月に、「世界の記憶」として国際登録された日本関連とされる物件を、次の1～5から一つ選びなさい。

- 1 原爆ドーム  
2 富岡製糸場と絹産業遺産群  
3 姫路城  
4 舞鶴への生還 1945～1956シベリア抑留等日本人の本国への引き揚げの記録  
5 上野三碑

問33 平成29（2017）年下半期の芥川賞の受賞者とその作品名の組み合わせとして正しいものを、次の1～5から一つ選びなさい。

- 1 本谷有希子『異類婚姻譚』，滝口悠生『死んでいない者』  
2 村田沙耶香『コンビニ人間』  
3 石井遊佳『百年泥』，若竹千佐子『おらおらでひとりいぐも』  
4 沼田真佑『影裏』  
5 田中慎弥『共喰い』，円城塔『道化師の蝶』



問34 選挙は、選挙期日（投票日）に投票所において投票することを原則としているが、期日前投票制度は、選挙期日前であっても選挙期日と同じ方法で投票を行うことができる仕組みである。この期日前投票制度の仕組みとして正しいものを、次の1～5から一つ選びなさい。

- 1 期日前投票の投票対象者は選挙期日に一定の事由に該当すると見込まれる者である。なお、旅行やレジャーなどの用務は、期日前投票の一定の事由に該当しない。
- 2 期日前投票の投票期間は、選挙期日の公示日または告示日の翌日から選挙期日の前日までの間である。
- 3 期日前投票の投票時間は、原則的には午前10時から午後8時までである。
- 4 期日前投票の基本的な投票手続きは、選挙期日の投票所における投票と異なり、本人確認が厳格になる。
- 5 期日前投票を行った後に、他市区町村への移転、死亡等の事由が発生して選挙権を失った場合は、無効な投票として取り扱われる。

問35 平成13年4月1日に消費者契約法が施行された。その後、高齢化の進展を始めとした社会経済情勢の変化等に対応した改正が平成28年に行われ、平成29年6月3日に施行された。この改正では、不当な勧誘により、消費者に誤認・困惑等があり、それによって契約をしたときは、契約を取り消すことができるとされた。この契約の取り消しに該当する事例として誤っているものを、次の1～5から一つ選びなさい。

- 1 「この機械を付ければ電気代が安くなる」と勧誘し、実際にはそのような効果のない機械を販売。
- 2 真実に反して「タイヤ交換が必要」と告げ、新しいタイヤを販売。
- 3 将来値上がりすることが確実でない金融商品を販売。
- 4 消費者の自宅等において、消費者が何度も帰ってほしい旨を告げているのに勧誘を続けて販売。
- 5 事業者の販売店等において、消費者が何度も帰りたい旨を告げているのに勧誘を続けて販売。

問36 2017年5月、中国の習近平国家主席が提唱するアジアとヨーロッパをつなぐ巨大な経済圏構想をテーマにした国際会議が北京で開催された。この経済圏構想は、「シルクロード経済ベルト」と「21世紀海上シルクロード」の二つの域内で、インフラ整備等を進め、交易の拡大や経済の活性化を図るというものである。習近平国家主席が唱えたこの経済圏構想は何と呼ばれているか。次の1～5から一つ選びなさい。

- 1 一帯一路
- 2 西部大開発
- 3 改革開放
- 4 大躍進政策
- 5 洋務運動

次の文は、「第2期高知県教育振興基本計画」（平成28年3月）の基本理念についての記述の一部である。文中の（①）～（④）に該当する語句を、下の1～12から一つずつ選びなさい。

1 基本理念 ～目指すべき人間像～

(1) 学ぶ（①）にあふれ、心豊かで（②）夢に向かって羽ばたく子どもたち

グローバル化や情報化、少子・高齢化が急速に進むなど、社会・経済が激しく変化する時代に生まれた子どもたちが、これからの時代を自らの力で力強く生き抜き、自らの夢に向かって羽ばたけるようにするためには、知・徳・体の調和のとれた（③）を育ていくことが必要です。

<知・徳・体の育成すべき力>

- ◆知：基礎的・基本的な知識・技能やこれらを活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力，生涯にわたって学び続ける（①）
- ◆徳：社会の中で多様な人々と互いに尊重し合い，協働し，（④）しながら人としてよりよく生きていくための基礎となる，他者への思いやりや規範意識，公共の精神などの豊かな人間性・道徳性
- ◆体：生涯にわたって（②）生き抜いていくための基礎となる，体力や健康的な生活習慣

こうした知・徳・体の調和がとれた，自らの人生を切り拓き主体的に（③）を，家庭の保護者や地域，学校，市町村教育委員会，県教育委員会などが，それぞれの役割や責任を意識しながら力を合わせ，社会全体で子どもたちに身に付けさせていかなければなりません。

このため，1つ目の基本理念を「学ぶ（①）にあふれ，心豊かで（②）夢に向かって羽ばたく子どもたち」の育成とします。

- |         |         |        |         |
|---------|---------|--------|---------|
| 1 知識    | 2 生きる力  | 3 スキル  | 4 たくましく |
| 5 独立    | 6 明るく   | 7 考える力 | 8 意欲    |
| 9 社会に参画 | 10 学ぶ態度 | 11 議論  | 12 賢明に  |

問37 （①）

問38 （②）

問39 （③）

問40 （④）





